

教育・福祉

●後楽館中学校・高校の整備計画は

問 後楽館中学校・高等学校の整備計画は。また南方公園のうち校庭として利用していた部分はどうなるのか。

答 平成22年秋完成を目指す体育館棟は2層式で、中学と高校で同時に体育の授業ができる。24年春完成を目指す校舎棟は7階建てで、中学と高校の一体的な活動がしやすい施設になる。

またバリアフリー化を図り、太陽光発電施設も設置するなど、人と環境にやさしい施設を目指している。公園部分は今後も校庭と共用する予定だ。

●学校給食への米粉パン導入

問 学校給食へ米粉パンを導入する計画は。

答 県学校給食会で製造技術面やコスト面での対応が可能かどうかを検討中と聞いている。

る。本市でも学校給食への米粉パンの導入に向け、平成21年度には導入試験を行うなど調査研究を進め、導入の推進を図っていく。

●教室の暑さ対策 21年度に室温実態調査実施

問 小・中学校の教室の暑さ対策を前進させていくため、室温の実態調査を実施すべきでは。

答 地球温暖化などによる子どもの学習面や健康面への

影響については、教育委員会としても不安視している。

平成21年度、教室の階層別や中心部と郊外の学校の比較など、夏期間中の室温実態調査を実施し、今後の対応を検討したい。

●公立保育園民営化の不安解消

問 公立保育園民営化の市民に対する説明責任や保護者の不安解消への取り組みは。

答 公立保育園民営化においては、保護者との信頼関係を築く必要がある。平成20年3月に岡山市公立保育園民営化ガイドラインを策定し、対象園や事業者選定の段階でも保護者の理解を得て、適切適法な事務手

続きを進めることが必要とされた。不安解消のため、準備段階で十分時間をかけて保護者や市民に説明し、理解を得なければならぬと考える。



子供たちが多くの時間を過ごす教室

常任委員会審査から

常任委員会へ付託された案件中、審査の過程で特に議論となった点について、委員長報告の要旨を掲載

総務委員会

■区民会議（仮称）準備経費減額修正

市 政令市移行後の各区の特色を活かしたまちづくりを推進するため設置する「区民会議」の準備経費として、まちづくり推

進事業費60万円を計上する。

委員 ①会議の調査・審議の対象事項があいまいだ②議決を行うことから議会と同等の組織に思えるが、会議で決定した事項を議会が否決した場合、区の運営に支障を来すのではないかと③委員の選出地域が偏ると会議の結論が不公平になる。

一委員会の結論として、会議

の設置目的、調査・審議の対象事項、委員の構成や委員数などが不明確であり準備不足が否めず、また設置に当たっての説明会や設置後における混乱が予想されることから、本事業費について減額修正するべきものと決定する一